

『年を取るのが楽しくなる教養力』

齋藤 孝/著 (朝日新聞出版)



現役を退いてからの過ごし方を、余生と言ってしまったらつまらない。

ようやく迎えた“ゴールデンタイム”を、どうすれば充実させることができるのか？という疑問に答える一冊です。

敬老の日 2017 読書のすすめ



『おじいちゃんのだいごうぶつ まご』

塚本 やすし/絵
ふじしろ はやと/文
(朝日新聞出版)



おじいさんは、孫のことをどう思っているのか？ おじいさんが孫を愛おしく思う気持ちは、誰にも負けないくらい広く深い…。

おじいさんの思い、そして子ども、孫へと引き継がれていく命の営みに感動する一冊です。



『星座神話と星座観察』

沼澤 茂美/著
脇屋 奈々代/著
(誠文堂新光社)



初めて星空観察をする読者のために星座の探し方や天文にまつわる豆知識を紹介。星座神話も覚えられ、星座探しもできる、初めて星座を見る人におすすめの一冊です。

『おつきさまはいちねんせい』

きたやま ようこ/文
アンドレ・ダーハン/絵
(講談社)



小学校に入学したおつきさま。すぐに友だちができるかと思っていたのにそうはならなくて…がっかり。でも、ある日、おつきさまはすてきなことを思いつきます。

『今日すべきことを精一杯！』

日野原 重明/著 ポプラ社



医師として多くの患者と交流し、その最期を見届ける中で、身体的に健康であるというだけでなく、人生の充実とは何かを追い求めてきた日野原先生。現場に立ち続けたからこそ見えてきた真実と、自身が人生をまっとうする中で得た深い気づきからにじみ出す言葉に、私たちは勇気づけられ、こんなふうに歳を重ねられたらと願わずにいられない一冊です。